

平成 25 年 4 月 23 日 00115 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター【事務局情報】4月17日(水)午後6時30分



北見白樺ライオンズクラブが少年少女柔道大会に助成金を贈呈

北見白樺ライオンズクラブ(会長石井博公)が、「青少年の健全育成」を掲げ、毎年北見市で開催されている、【第35回北見練心会杯全道少年少女柔道大会】に助成金30,000円を北見練心会(会長佐藤壽春)に贈呈しました。こうした支援は昨年より行

われており、北見白樺ライオンズクラブの石井会長は、「オリンピックに出るような選手を育ててください」と激励しました。

【柔道情報】第35回北見練心会杯全道少年少女柔道大会が開催



4月21日(日)北海道立北見体育センターで全道各地より30チーム(団体戦12名編成)個人戦450名の選手が参加し開催されました。



連載 宮本武蔵の「五輪書」 最終回

宮本武蔵の「五輪書」は十五巻(空之巻)をもって完結となります。長期にわたりご支持を頂き有り難うございました。

来週は、宮末政則氏文筆「少林寺拳法の沿革【達磨と禅】」をお伝えし、翌週から『老子』を連載でお伝えします。

連載 宮本武蔵の「五輪書」 十五 空之巻より

二刀一流の兵法の道を、空の巻として書きあらわした。空の心とは、すべての形のないこと、形を知ることができないことを、空の心と見立てるのである。もちろん空とは、何も無いこと。形のあるところを知って、はじめてないことを知る。すなわちこれが空である。世の卑近な見方では、物事をわきまえないことを空としているが、これは真実の空ではない。それはすべて

迷いの心である。兵法の道においても、武士としての道を行うのに、土としての作法を心得ぬものが、空になりきれず、いろいろ迷ったあげく、なすべき方法のないことを空といたりするが、これは真実の空ではない。武士は、兵法の道をしっかり覚えて、その他にもさまざまな武芸をよく使えるようにする。武士の行うべき道にも明るく、心の迷うところもなく、常に怠ることなく、心と意という二つの心を磨き、観る・見るという二つの眼を研く。少しも曇りがなく、迷いの雲の晴れたところこそ、真実の空と知るべきである。真実の道を知らない間は、仏法によらず、世のなかの法によらず、自分だけで正しい道だと思い、よいことだと思っている。だが、心の正しい道から世間の規範に照らしてみれば、それぞれの人の鼻真目(ひいきめ)やそれぞれの違いによって、正しい道から背いているのである。こうした心を知って、真っすぐなところを基本とし、真実の心を道として、兵法を広く行い、正しく明らかに対局を思って、空を道とし、道を空と見るようにする。空には善だけがあって悪がない。兵法の智、兵法の道理、兵法の道を探めることによって、心は空の境地に到達するのである。 **完結**

